

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 摂食嚥下障害予防のための咀嚼機能の重要性について

演者名 園田隆紹

日 付 2017年1月24日

キーワード

1. 咀嚼機能
2. 誤嚥性肺炎
3. 口腔機能管理

抄 録

摂食嚥下の一連の動作において、口腔機能とりわけ咀嚼機能の役割は非常に重要である。咀嚼機能は加齢変化よりも残存歯数が大きく影響されると言われており、咀嚼機能を維持することにおいて歯列弓の保全は最重要であると言って過言ではない。しかし介護の現場では歯牙欠損が原因で咀嚼機能が低下しているにもかかわらず、見過ごされて重篤な栄養障害や誤嚥性肺炎を契機にようやく治療介入を行う症例も少なくない。

今回は栄養障害を契機に食支援に介入を試みるも、十分な治療介入ができなかった症例を通し、咀嚼機能を維持するために口腔内を管理し歯列弓を保全していくことの重要性を今一度再確認していく。

皆様からご意見ご指導よろしく申し上げます。